

環境工学研究会（大阪）
「建築環境における熱の活用技術」

建築環境を形成する上でエネルギーの有効活用や省エネルギー技術と、快適な温熱環境の実現は両立すべき主要なテーマであるといえる。そこで今回は、街区レベル、居住空間レベルでの熱の活用技術として、潜熱蓄熱材とコンテナを利用した都市排熱の輸送再利用システム、ならびに水冷媒冷凍機による放射冷房と外気処理調湿空調を組み合わせた水冷媒放射空調システムについて、具体的取り組み事例を紹介する。

主催：（社）空気調和・衛生工学会近畿支部

協賛：（社）建築設備技術者協会近畿支部

日時：平成20年9月24日（水） 15時～17時

会場：キャンパスポート大阪 ルームD+E

大阪市北区梅田1-2-2-400 大阪駅前第2ビル4階 TEL：06-6344-9560

題目・報告者と内容

1. 潜熱蓄熱材とコンテナを利用した都市排熱の輸送再利用システム

報告者 青木勇（株）神鋼環境ソリューション

内容 これまで未利用だった中低温域の廃熱を蓄熱コンテナに蓄えて、トラック等の車両によって輸送し、熱利用先で熱エネルギーを取り出して温水供給や冷暖房用途に利用する高効率蓄熱輸送システムについて紹介する。

2. 水冷媒冷凍機と外気処理調湿空調を組み合わせた放射空調システム

報告者 今井正昭（株）ササクラ

内容 ノンフロンの水冷媒冷凍機、換気風量で除湿・加湿・室温制御が可能な外気処理兼用調湿器、高性能で低価格な放射パネルの組合せでCO₂発生量を半減させる地球温暖化防止のキー技術を開発したので紹介する。

参加費 環境工学研究会会員 無料
非会員2000円（資料代を含む）

申込方法 ご希望の方は、平成20年9月17日（水）までに、ホームページ上の申込フォームから申し込み下さい。 <http://kinki-shasej.org/>

（社）空気調和・衛生工学会近畿支部

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10ATC / ITM棟11F

電話（06-6612-8857） FAX（06-6613-7890）

E-mail:office@kinki-shasej.org